



東小学校 6年4組 石黒 紗央さん

毎年、夏休みに地元小学校3校を対象とした絵画作品コンテストを開催し、当院の外来に展示させていただいております。テーマは「あったらいいな、こんな病院」です。今年度病院賞に輝いた絵をご紹介します。



理念 愛と希望

使 命
 濟生（国民の生を救うこと）の心のもとに
 医療・福祉の充実と弱者救済事業を推進し、
 社会の発展に尽くします。

基本方針

- 一、私たちは、患者さんの権利と意思を尊重し、公平・安全な医療を提供します。
- 一、私たちは、地域の医療機関との連携を深め、中核病院として地元の皆様に必要とされる医療を提供します。
- 一、私たちは、医療人としての誇りと責任を持ち、医療の質の向上・教育・研修に取り組みます。
- 一、私たちは、互いに協力・信頼し、感謝する心でチーム医療に取り組みます。

群馬県濟生会前橋病院

患者さんの権利と病院からのお願い

患者さんの権利

- 個人の人格が尊重され、適切な医療を受ける権利
- 病状や治療内容について十分な説明を受ける権利
- 自分の意思により治療を選択し決定する権利
- 医療に関する個人の情報を保護される権利
- 自分の診療内容について開示を受ける権利

患者さんへのお願い

- 病状について正確な情報を提示して下さい。
- 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明は、十分に理解できるまで質問して下さい。
- 病院内での迷惑行為はつしんで下さい。迷惑行為があった場合は退院していただく事があります。
- 病院の規則を守って下さい。

新年のご挨拶



院長
 吉 永 輝 夫

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新型コロナで明け暮れた一年でした。執筆時点で第5波は奇跡的に収束しているものの、他国はワクチン接種率にかかわらず感染の拡大が続いており、いわゆるブレイクスルー感染は日常的な出来事となり、ワクチン接種にかかわらずマスク・手洗い・換気そして日常的に三密を避けるよう声掛けがなされています。スパイクタンパクに30か所以上も変異のあるオミクロン株が世界的な広がりを見せ、第6波に繋がるのが危惧される中、12月から医療従事者の3回目のワクチン接種が開始されました。当院は行政の要請を受けて、昨年2月から陽性患者さんの受け入れを開始しています。中和抗体のみならず経口薬が使用できるようになれば、新型コロナとの戦いも終盤戦を迎え、いずれは収束に向かうのではないかと期待しています。当院としても医療を通して地域を支えるべく、引き続き役割を果たしていきたいと考えています。入院時のスクリーニング検査や面会制限など、患者さんやご家族にご協力いただく状況が今後も続きそうですが、ご理解のほどお願いしたいと思います。また、おそらく新型コロナに関連した受診控えの影響で、がんの診断件数が減少したという報道がありました。ウィズコロナの時代であっても必要な医療や検診はなされるべきと考えます。正しく恐れ正しく対

処する生活習慣が必要な時代になったと言えます。

4月には診療報酬改定が行われます。新型コロナで暫定措置が頻発しましたので、今後の新興感染症も見据えた制度設計がなされるはずですが、安心・安全で質の高い医療、更には効率化・適正化を通じた安定性・持続可能性などが議論されるとのことです。今のところ議論の行方は全く分かりませんが、少なくとも現場のスタッフにネガティブな改定にならないことを願っています。

また、4月には当院にも完全週休二日制が導入されます。近隣の公立・公的病院はすでに完全週休二日体制であり、むしろ当院が第1第3土曜日に診療を行っていること自体ご存じない方が多数おられました。いわゆる働き方改革に直結するものではありませんが、ワークライフバランスの観点から導入を決定しました。土曜外来を重宝にしていた患者さんには申し訳ありませんが、ご協力をお願い申し上げます。

医師の働き方改革の法律は令和6年4月から施行されますが、現状とのギャップが大きいため今年来年と入念な準備が必要です。時間外労働の制限や勤務間インターバルの確保など細かな規定があります。結果として当該医師が働いてはいけない時間や日が発生することになります。患者さんやご家族に時間を合わせていただくなど、いろいろな面で調整をお願いするケースが増えそうです。この法律の影響は医療者サイドだけにとどまるものではありません。

今年も忙しい一年になりそうですが、新型コロナのような悪い意味ではなく、良い意味で困難を突破できるブレイクスルーの年になることを祈念しています。本年もよろしくお祈りいたします。

23年間の変化



循環器内科 部長
池田 士郎

済生会前橋病院に赴任したのは1998年の初夏、医師になって9年目でした。以後23年がたち、たくさんの変化がありました。今回はそれらの一部に触れたいと思います。

循環器疾患について

若年の弁膜症や、成人の先天性心疾患の患者さんは激減しました。小児科の先生方の努力により、弁膜症の原因になるリウマチ熱が防がれ、先天性心疾患も早期に治療されているおかげでしょう。

一方、高齢の心不全患者さんは増えました。さまざまな治療で長生きできる結果、内臓としての心臓がいよいよ限界に近づいているためである、とも言えるのですが…

治療の考え方について

20世紀には各人の経験や先輩の教えに基づいて、治療法や治療薬が選ばれることが多かったと思います。近年は「この病気のこの状態には、この治療（薬）が望ましい」ということがガイドラインという形で明示されるようになってきました。良くも悪くも医師の匙加減が減ってきました。

病院を取り巻く事情

・患者さんの高齢化 医師に成りたてのころ、入院患者さんで80歳代の明治生まれの人はまれでした。今は病棟に数人は90歳代（昭和ヒトケタ生まれ）の患者さんが入院しています。昔は70歳代後半の方に先輩がカテーテル治療

をするのを見て「こんな高齢者に治療をするんだ」と驚いた記憶があります。でも今は90歳代の方に治療をするのは珍しくありません。もちろん技術が進み、より短時間で体への負担も少なく治療できるから高齢者に対しても行える、という側面もあります。

・職員たちのこと 看護婦と呼ばれていたナースは2001年に看護師へと名称が変わりました。男性看護師の存在もごく普通になりました。

医師・看護師だけではなく、薬剤師・臨床検査技師・臨床工学技士・栄養士・理学療法士・作業療法士・言語療法士などの多くの職種が患者さんに関わるようになり、チーム医療が日常になってきました。

・電子カルテ 当院は手書きの紙カルテから、2014年にパソコンで管理する電子カルテに移行しました。電子カルテは院内のどこにいても患者さんの情報にアクセスできて便利なものですが、一方手書きに比べて入力に時間がかかり、特に外来診察により時間がかかるようになりました。申し訳ないと思っています。

このように、20余年で私たちの状況は大きく変わりました。患者さん・ご家族の皆さんにとっても医療・病院に対する以前の知識・常識が変わってしまって戸惑うこともあると思います。

でもそれぞれの健康を願うという目的や希望は普遍のものだと思います。これからもよろしくお願いいたします。

災害トリアージナーズ育成!

循環器内科・心臓血管外科病棟師長
星野 美智代



当院は災害拠点病院に指定されております。群馬県内では基幹病院の前橋赤十字病院を含め、17病院が災害拠点病院に指定されており、大規模災害が発生した時にお互い協力しながら、傷病者の治療や搬送を行います。また当院はDMAT（災害医療支援チーム）指定病院でもあり、災害発生時には災害現場へ出動する役割があり、2チームを有しています。災害発生時には、限られた医療スタッフと医療材料を最大限に活用し、可能な限り多くの傷病者の治療を行い、ひとりでも多くの命を救わなければなりません。一言で災害と言っても様々な種類があります。特に自然災害や大規模火災、列車事故などでは災害発生時に搬送や救命処置の順位を決める「トリアージ」が行われます。昨今では、各地で地震が頻発しており、いつ災害が発生するかわかりません。当院は2013年から毎年災害時のトリアージに長けた人材の育成を行っています。

座学と実技を2.5日学んだ後、筆記・実技試験を行い合格することで初めて「院内認定トリアージナーズ」として認定され、2021年11月現在160名誕生しています。学んだ知識とトリアージ（スタートトリアージ・PATトリアージ）実技を活かす場として、毎年1回実施している災害訓練に参加することで、実働の機会を設けて実践してもらい、経験を積み活躍しています。

災害はいつ起こるか分かりません。有事に備え日頃から設備整備や備蓄準備・受け入れ体勢など災害拠点病院としての役割と、地域の皆様が災害時も安心して過ごせるよう取り組んでいきたいと思っております。

*トリアージとは：よりわかること。より多くの傷病者を助けるために、重症度により治療の優先順位を決める目的で実施。災害時に使用するトリアージタグ（黒・赤・黄・緑色のついた手首につけるカード）が広く知られるようになった。



血液検査総合分析搬送システムを更新しました

令和3年度日本損害保険協会自賠責運用拠出事業の寄付金を受け、9月27日にシスメックス社製血液検査総合分析搬送システム（血球計数装置）を更新いたしました。この装置は臨床検査のスタンダード項目になっている血球係数算定（血算）を行うための測定装置です。血算のデータは様々な病気の診断に必要な検査であり、特に交通事故の患者さんの出血量や輸血の必要性の判断など、常に高い迅速性と正確性が求められます。また、当院の専門分野でもある白血病を中心とする血液疾患の患者さんに求められる白血球分類の分別精度は当院にとって重要なポイントとなりますが、本機の分別精度や血液標本作成スピードは優秀であり、臨床現場の要求に十分対応できる検査装置です。

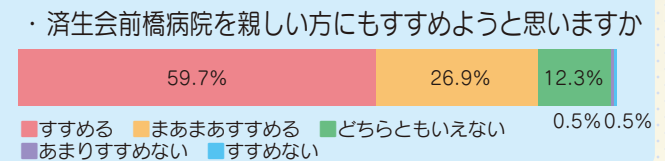
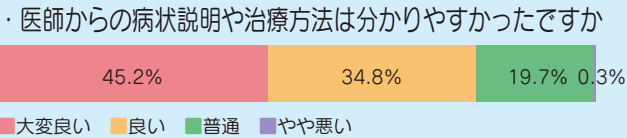
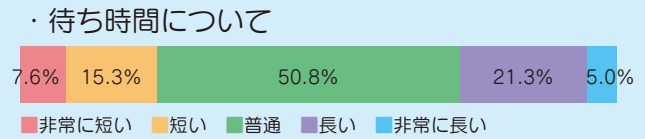
また、当院は地域の災害拠点病院となっており、救急患者に対して必ず行われる血算において高い緊急対応性と高精度な測定結果を迅速に提供出来る装置が必要です。当院では日常業務の他、24時間365日の救急体制をとっており、今回の機器導入により、昼夜を問わず救急搬送される患者さんの緊急検査を迅速に行うことができるようになりました。



令和3年患者満足度調査結果

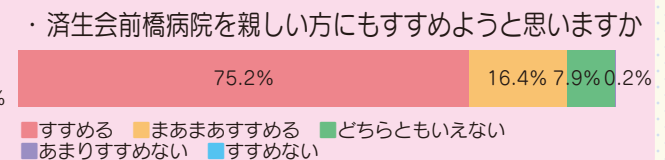
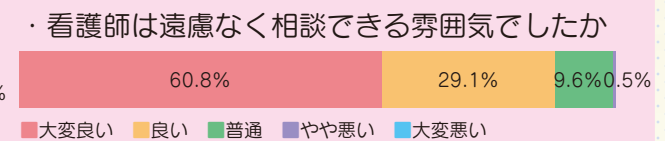
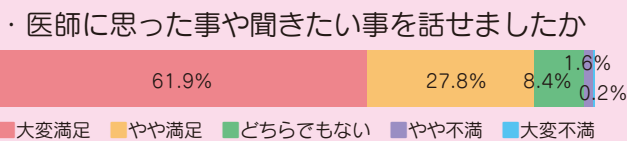
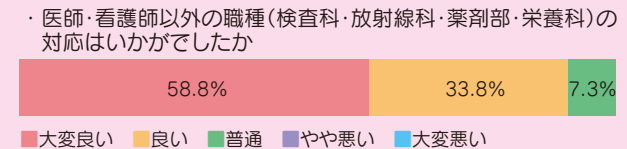
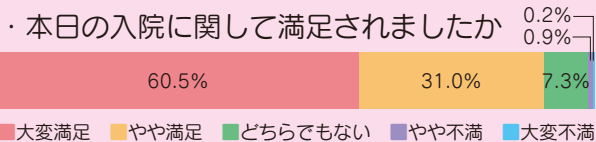
外来総合評価 大変満足54.5% やや満足31.9% 計86.4%

調査期間：令和3年10月11日～16日



入院総合評価 大変満足60.5% やや満足31.0% 計91.5%

調査期間：令和3年10月1日～31日



ご意見・ご要望

●職員 良かった点

- 先生がとてもわかりやすく説明してください、こちらのささいな質問にも丁寧に答えて下さり大変感謝しております。安心してすべてをお任せできる先生です。
- 医師のはつきりわかりやすい病状説明に感謝。エネルギー元気ができました。
- 医師、看護師ともにとても対応がよい。
- どの方も明るく親切です。病人は気が弱くなりがちですが救われます。
- 先生の技術、看護師さんのやさしい対応にびっくりです。総合病院のイメージが変わりました。有難うございました。
- 特に理学療法士の言葉遣いや態度、仕事ぶりには感銘を受けるものがある。
- 一人一人に合った食事を提供され長く入院していたかった。

悪かった点

- 事務さんの対応に個人差がありすぎます。
- 看護師の言葉遣いや対応は個人差あり。
- 担当の職員の話がわかりにくく再説明を依頼した際待ち時間が長かった。
- コロナで家族はとても心配しているので、病棟受付の方の対応の言葉がもう少しやわらかいとありがたいです。

●院内設備

- 良かった点**
- 院内はきれいで清潔に保たれていると思います。
 - DVDがついていて暇な時間を有効に使うことが出来ました。

- ご要望**
- 男子トイレの洋式の不足。
 - 入院患者数の割にトイレが少ないように感じます。増設できればなと思いました。
 - ベッドを新しくしてほしい。
 - Wi-Fiの接続ができると良い。
 - 自販機が面会室のあたりでしたら便利です。

●その他

- 良いご意見**
- この地域の大切な病院です。
 - 当院は安心して受診出来てうれしく思います。地域医療に密着した信頼ある病院を目指し、維持してください。
 - 病院食には大変お気遣い感謝です。食材も良いし、味も良い。

- ご要望**
- 会計早くしてほしい。
 - 待ち時間が長いと思います。
 - 検査室への案内わかりづらい。
 - 病院には庭・植物があるといいと思います。

今回頂いたご意見を院内で共有させていただきます。
今後も患者様に安心して頂ける医療・看護を提供できるよう
スタッフ一同尽力して参ります。
貴重なご意見をありがとうございました。

INFORMATION

土曜休診のお知らせ

2022年4月1日より通常の日曜・祝日に加え

毎週土曜日は休診となります。

ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



透析センター看護師長
猪俣 芳江

第2回腎臓病教室を開催して



令和3年11月25日、患者さんとそのご家族を対象に、腎臓病とその治療についての知識を深めていただくことを目的とした腎臓病教室を開催しました。

今回のテーマは「慢性腎臓病（CKD）とのつき合い方と慢性腎不全の治療について」で透析センターの看護師2名による講演を行いました。

前半は「腎臓の働き」「慢性腎臓病について」「生活習慣と食事・血圧・運動のお話」を後半は腎代替療法が必要となった場合の選択肢である「血液透析・腹膜透析・腎移植につい

て」の講演を行いました。

今年度も少人数で開催し、事前にご予約いただいた11名の方々に参加していただきました。約1時間の講演と質疑応答の中で参加した方々は真剣にメモを取りながら聞いて下さり、普段の外来診療時間の中での疑問や不安などを質問されていました。

今回の教室を通して腎臓病を患っている方やそのご家族に、少しでも腎臓病に対する知識と理解を深めて頂ける機会になれたなら幸いです。今後も医師、看護師、臨床工学技士、管理栄養士、理学療法士など各々の専門の立場から分かりやすくお話をさせていただくことを継続していく予定です。



栄養科通信

～旬の食材メニューのお届け～

ほうれん草の柚香和え



★ほうれん草は霜にあたって甘みが増す11～3月に美味しい物が回ります。甘みがあるほうれん草は根元が赤くなっています。根元の赤い部分はベタシアニンと言われるポリフェノールを含んでいるほか骨の生成に重要な役割を果たしてくれるマンガンが多く含まれているので捨てずに食べましょう。ほうれん草は野菜の中でも鉄分が多く、鉄分の吸収を助けるビタミンCも豊富に含まれており特に冬のほうれん草は年間を通して出回っているほうれん草のなかでもビタミンCが3倍以上含まれます。また、葉酸も多く含んでいます。葉酸は妊娠中に積極的に摂取するように言われていますが最近では認知症予防やがん抑制にも効果があるということ注目されています。

●材料(作りやすい分量)●

- ・ほうれん草 …………… 400g (2束)
- ・しめじ …………… 100g
- | | |
|---|-------------------|
| A | ・白だし …………… 大さじ3 |
| | ・みりん …………… 大さじ1 |
| | ・料理酒 …………… 大さじ1 |
| | ・水 …………… 大さじ3 |
| | ・醤油 …………… 小さじ1 |
| | ・柚子搾り汁 …………… 大さじ2 |
- ・柚子皮 …………… 適量

●作り方●

- ①ほうれん草をお湯で軽く茹で、水にさらす。
- ②水にさらしたほうれん草は軽く水をしぼり適当な大きさに切る。
- ③しめじと干切りにした柚子の皮と調味料Aを鍋に入れひと煮立ちさせ、冷ます。
- ④切ったほうれん草と③と柚子の搾り汁を混ぜ合わせて器に盛りつける。

栄養価(1人前)

エネルギー	たんぱく質	脂質	塩分
32kcal	1.8g	0.3g	0.1g

うぶかた循環器クリニック



院長 生方 聡
顧問 生方 茂雄
住所 前橋市城東町2-10-4
電話 027-231-2511
診療科 循環器科・内科



医院紹介

循環器科を専門とし、地域の皆様の頼れる『健康創造パートナー』として、皆様のお役に立ちたいと考えております。皆様の健康に少しでも貢献できることが、医師の莫利と思っております。どうぞ、末永くよろしくお願ひします。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	○	○	◎	/	○	○	/
15:00~18:30	○	○	◎	/	○	◎	/

※休診日：木曜、日曜祝日
 ◎水曜午前の診療時間… 9：00～12：00
 午後の診療時間… 15：00～18：00
 ◎土曜午後の診療時間… 14：00～16：00
 ※診療時間の30分前までに受付を済ませてください。

診療案内

胸の痛み、血管の老化、動悸がする、高血圧、メタボリックシンドローム、動脈硬化などの心臓・血管の循環器系疾患を主に、風邪、内科系の疾患などの症状も診察しています。

月岡内科医院



院長 月岡 玄吾
副院長 月岡 関夫
住所 高崎市岩鼻町258-1
電話 027-346-1226
診療科 内科・胃腸科・消化器科



医院紹介

戦後まもなく設立しました。地域の皆様に支えられながら、親子三代にわたり、群馬県高崎市で地域医療を行ってまいりました。健康は何よりもかえがたく、維持するのも容易ではありませんが、疾患は早期発見、早期治療が何よりも大切です。当院では、こどもから大人まで一生の健康を考えるアドバイザーとして皆様のお役に立てればと思います。

受付時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30	◎	○	▲	○	▲	◎	/
16:00~18:00	○	○	▲	○	▲	/	/

◎…院長、副院長 ○…院長 ▲…副院長
 ※月曜、土曜日の午前中は検査日です。
 (胃力メラ・腹部エコー要予約)
 ※休診日：土曜午後、日曜祝日
 ※お気軽にご来院ください。

診療案内

内科 近年内科は、専門化が進んで分化する傾向にあります。様々な症状の患者さんに応えられるように、医師として「全人的医療」を目指しております。もの忘れ検診にも力を入れています。往診、在宅医療についてもご相談下さい。

消化器科・胃腸科 胃、大腸の検査、肝臓病等の診察に力を入れております。消化器で扱う主な症状は吐き気、嘔吐、胸焼け、腹痛、下痢、腹部膨満感、便秘、血便等です。お気軽にご相談下さいませ。

外来医師診療表

◆休診日：第2・4・5土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、第1・3土曜日の午後は休診となります。
 【午前】受付：午前8時30分～午前11時（診察開始：午前9時）・内科総合外来以外は予約制
 【午後】完全予約制

2022年1月1日現在

診療科	午後	月	火	水	木	金	土(第1・3)	
内科総合外来	午前 9:00 10:30 12:00	小池*	直田	直田	直田	交替制 三島	清水*	交替制
	午後(再診)					<再診>直田		
血液内科	午前	星野			高田	初見		
	午後		高田・初見・星野 飯野・寺崎・杉崎	飯野				
腎臓 リウマチ内科	午前	馬場	木村(10:30～紹介)・真下	三島	三島(10:30～紹介)			
	午後	木村				三島		
内分泌・ 糖尿病内科	午前		青木			荻原	青木(第1)・荻原(第3)	
	午後	荻原		青木	荻原			
呼吸器内科	午前				久田*(第3休診)		岡山*	
	午後			岩崎*		岡山*(第2)		
消化器内科	午前	【胆・膵・胃】 中野(佑)*	【肝臓】畑中	【胆・膵・胃】 吉永・吉田・樋口*	【大腸】 蜂巢	【胃・大腸・胆・膵】迫 【肝臓】齋藤		
	午後			【大腸】家崎*	【肝臓】 畑中・齋藤 高木*(第1・3)			
循環器内科	午前	池田・舘野	中野・福田 戸島	中野・福田 戸島	中野・舘野 土屋	池田・土屋	交替制 【睡眠障害外来】福田(第5休診) 【福田/池田】	
	午後	【禁煙外来】 池田		【ペースメーカー外来】池田 【弁膜症・先天性心疾患外来】舘野				
外科	午前	【胃・大腸】 藍原・松村	【肝胆膵・大腸】細内	西田	【胃・大腸】藍原 【肝胆膵・大腸】細内	【肝胆膵・大腸】細内	再診予約	
	午後	大木	【乳腺】鈴木 【肝胆膵】久保	【胃・大腸・ヘルニア】 藍原・松村	【食道】鈴木 大木・細井	【肝胆膵】久保 細井 久保		
緩和ケア外来	午前							
ストーマ外来	午前	○		○	○			
呼吸器外科	午前		茂木			茂木		
整形外科 (完全予約制)	午前	後藤・長谷川 丹下	中島・矢内	中島・大倉 長島	長谷川・矢内 丹下	後藤・大倉 長島	第1:中島・長谷川 【脊椎】井野* 第3:後藤・矢内 再診予約のみ	
リハビリテーション科	午前	白倉	白倉	金谷	白倉	白倉		
小児科	午後	【痙縮・嚥下】金谷			【装具】金谷			
眼科	午前	中村(第1・3・5特殊検査のみ)	中村	中村・福地*	中村・岸*	中村		
泌尿器科	午前	鈴木*						
麻酔科 緩和ケア内科 (完全予約制)	午前			<再診>中島	<再診>中島	<初診>中島		
栄養サポート外来	午後		平山		平山			
療養指導	午前/午後	○	○	○	○	○	午前 午前	
フットケア	午前/午後	午後	午後	午後	午後	午前		

※担当医師は変更することがあります。

【*：非常勤医師】

交通のご案内

- * 新前橋駅よりタクシーで10分
- * 前橋駅よりバスで20分
- * 高崎駅よりバスで40分

* 前橋市コミュニティマイバス(100円)もご利用いただけます。

上信バス時刻表
 (済生会前橋病院発着予定時刻表)
 2015年4月1日改正
 中央前橋駅
 新前橋駅
 高崎駅

行先	前橋駅行	新前橋駅行	高崎駅行
7	45	07	01 44
8		35	18 52
9	48	19	57
10	50	22	36
11		42	02 40
12			16
13	03	48	06
14			03
15	12	44	12
16	32		10
17	05		08 40
18		01 34	18
19	09 59		25 45
20			06

●印：土日祝日は運休 ●印：土日祝日のみ運行

お問い合わせ

☎027-252-6011(代)

紹介状をお持ちの方は、事前予約（内科総合外来以外）をお願い致します。地域連携課 TEL:027-252-1751(直通)

- 患者さんへ**
- 前橋市成人健康診査のお問い合わせ
 医事課窓口 ☎027-252-6011 内線1101
 - 人間ドックのご予約
 検診センター ☎027-252-1959 (直通)
- 介護関連**
- 入所・通所に関するご相談
 老人保健施設あずま荘
 ☎027-254-0108
 - 前橋市高齢者福祉サービスのご相談
 地域包括支援センターあずま荘
 - 介護保険サービスに関するご相談
 居宅介護支援事業所あずま荘
 ☎027-255-1511